

育児院だより

2020年6月15日

第70号



発行：社会福祉法人児童養護施設 埼玉育児院

〒350-1175 埼玉県川越市大字笠幡 4904-1

発行責任者：柴山英士 編集：児童養護施設埼玉育児院広報委員会

Tel.049-231-2107

Fax049-231-2111



危機管理～新型コロナウイルスに寄せて

新型コロナウイルスへの対応における日本政府の取り組みについて、どちらかというと後手後手感、スピード感の無さなど批判的な意見が多く聞かれます。民主党政権時代におきた 3.11 東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の爆発事故への対応について、その対応力、危機管理能力の無さを批判していた現政権与党の自民党。今般の新型コロナウイルスへの防御対応策において、旧民主党時代に苦汁を飲まされた現野党議員からは、その時のお返しと思えるような国会論戦にも見て取れました。もっとスピーディーに、挙国一致体制でこの国難をどう乗り切るかについて議員は知恵を出し合えればと、国民は思っているはずなのだと思います。翻って私どもの施設ではと、自分事として置き換えてみると、これまた国同様危機管理に対する認識の甘さを感じてしまいます。組織的対応としては感染症対策マニュアルを整備し、予防とその対応については毎年研修等で周知し、その実際をロールプレイを通して職員全員で共有し取り組んでいます。が、一番のリスクは職員一人ひとりが子どもの命を守るというこの仕事の本質をどのくらい理解しているかということへの甘さではないかと考えています。育児院だより第69号に書きましたが、子どもに対応する最前線においてどんな対応がとられるかは、その時子どもと対峙している職員に任されるからです。子どもの命を守る仕事に携わるものとして、その子どもの命の重さについてどれほどの敬意と認識があるのか、まだまだ職員教育が追い付いていないと感じています。職員会議においてヒヤリハット報告がされますが、その原因について「すっかりしてました。」「つい忘れてしまって」「確認していませんでした。」「思い込んでいました。」等々。こと子どもの命にかかわる危険については、取り返しのつかないことだって起こりうることであり、単なる職員一個人の責任でことが収まることではなくなるという認識が職員一人ひとりに行き渡っていなければなりません。総理大臣の判断で小中高すべての学校が休校となり、子どもたちは期せずして大型春休みを過ごさなくてはならなくなってしまいはや2ヶ月半になります。エネルギーを持て余す子どもたちを、2ヶ月以上にわたって家に留め置くことは到底できません。ただ職員には、なんで今この事態となっているかの正しい理解が必要です。通常の休みのような感覚を、子どもたちが持ったとしてもいたし方ないでしょう。ですので、じっとしてられない子どもたちから生じるいろいろな希望や要求に対して、それを適切に判断し処理するためには、今のこの状況が何によってもたらされているかを正しく理解している必要があります。その理解があって初めて子どもたちの必要を的確に判断することができます。その結論を子どもに伝え、よくよく子どもたちと話し、子どもの納得を得る努力が求められます。子どもの圧に押され、結果不測の事態を招いてしまうということになれば、何のための危機管理なのかという根本的な組織の問題となります。今回の新型コロナウイルスの感染拡大問題は、国の危機管理体制や対応能力が問われ、国際的にみれば非難されるやもしれません。そうならないことを願うばかりですが、この新型コロナウイルス感染拡大を危機管理的な観点から自分事としてとらえ、決して感染者を出さない地道な努力を職員一丸となって取り組んで行こうと思います。

埼玉育児院 院長 柴山英士

令和2年度 児童養護施設埼玉育児院 事業計画

《基本方針(施設運営・養育)》

国の計画を踏まえつつ、本体施設の小規模化のための新たな地域小規模児童養護施設の開設を目指すことと、何より児童養護施設の本来的使命である社会的養育を必要とし現に施設に措置された子どもたちに対する養育について、職員に基本をしっかりと根付かせる育成を行っていきます。育児院の運営方針にある通り、生活の主人公として子どもたちの心の声をしっかりと聞くこと、大人の都合や大人の主観にたよらず子どもたちの声にしっかりと耳を傾けその最善の利益を考えた支援を行うこと、生活空間や環境は子どもたちにとっていつまでも「安全」「安心」なものとなっているかを絶えず確認する支援を行っていきます。

～重点の目標～

- 1.法人の中長期計画にのっとり、新たなグループホーム設置の検討に入る。
- 2.子どもの権利擁護とともに、養育の真の意味をとらえ一人ひとりの子どもに寄り添うことの意味を施設全体の共通認識までに高めていく研修を行う。
- 3.仕事の基本であるケアマニュアルの基づいた養育を絶えず検証しながら進める。
- 4.昨年度より開所した一時保護事業を軌道に乗せる。

施設の第三者評価を受審しました。

《特に評価の高い点》

- ・社会に出る際の有益性を考慮して、さまざまな進路選択を提示できる等、将来を見据えた支援に取り組んでいる。
- ・中・長期的なビジョンを明確にするとともに、基本方針や年度目標に基づく民主的な運営に努めており、安定した職員体制の下で、施設運営の質の向上を目指している。

《改善を求められる点》

- ・施設で現在運営されているしくみや、職員が担っている業務内容を、マニュアルとして整備することが望まれる。
- ・個別研修計画の策定手順を明確に定めて、着実な育成と専門性向上に取り組まれない。

第三者評価は3年ごとの受審と結果の公表が義務付けられています。詳細は全国社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

育児院は、より多角的な評価を得るため、毎回異なる評価機関に委託しています。

2020 NEW Member



Bブロックに配属されました、金子みのり(かねこみのり)です。好きなキャラクターはスヌーピーで小学生の頃から熱愛しています。趣味は音楽を聴くことで、特に80~90年代の曲が好きです。(最近はK-popも聴きます。)また、好きなテレビ番組は刑事ドラマやサスペンス、ミステリーなので、友人から「好みがおばさんだね。」とよく言われます。ほとんどの確率でオールバック状態、つり目という見た目から「怖そう」というイメージをもたれますが、全くそんなことはありません。

みなさんと元気に楽しく毎日を送っていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。

Cブロックに配属されました、菊竹和真(きくたけかずま)です。好きなことは音楽を聴いたり、歌ったりすることです。中でも最近は Mrs.GREEN APPLE(ミセスグリーンアップル)にハマっています。ドラマやアニメの主題歌でも取り上げられているので是非聴いて頂けたらと思います。

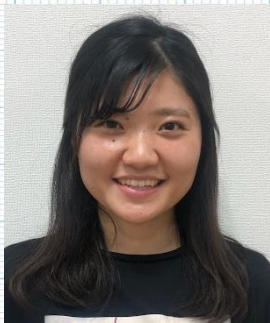
子ども達と楽しく過ごしながら私自身も成長していけたらと考えています。どうぞよろしくお願いします。



Cブロックに配属されました、上杉倫子(うえすぎのりこ)です。食べることに、旅をすることが好きです。食べることでは、餃子を食べ放題で40個食べたり、イチゴ狩りで60個食べたり、周りから「ほんと、よく食べるよね」と言われるぐらいよく食べます。でも最近胃もたれが早く脂っこいものがキツくなってきています。(笑)

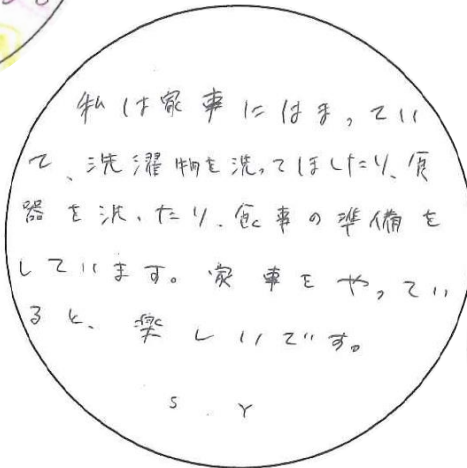
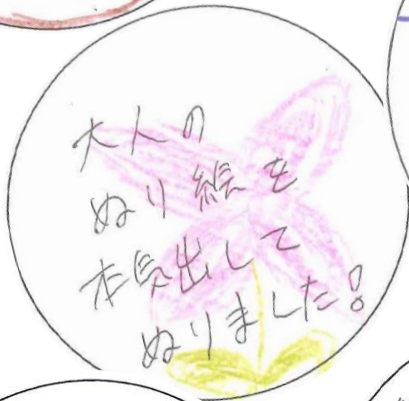
旅では海と自然が大好きで、旅行で行った宮古島に魅了され一人で宮古島に行き1年ほど住んだことがあるぐらい大好きです。

前職は、保育園で働いており、また違う形で子どもと携われるお仕事ができ嬉しいです。様々なことを学び、経験し、子どもたちと一緒に成長して行けたらと思います。よろしくお願いします。



『こんなことしてました』

～もちろん勉強もしています！～



自由に
外出したい!!

おと暇だったの？
（ふと思いついた『ダサダサコンテスト』
を開催しました！子どもたちだけで
な、その日に来れる職員さんにも『サ』服の
組み合わせを用意して、もう『音』を煮しめ
う音で行進したり、ビリビリおどいたり、やり
て、司会のヨロズさんに1位を決めてもらい、
1位の私(個人)的過ぎて特別賞をもらい
ました(笑)皆おもしろくあったという間に時間
が経ちました。最後には『サ』服で育
院を一周して写真を撮りました。こうい
う期間だから、これ出来ることだし、思
いは、企画して良かったと思
い、ました！

職員は外に出られて
ズルい!!



ダサダサコンテストの記念にパチリ

3月初旬、全国の学校が休校となりました。埼玉育児院でも外出の自粛、対外的な活動の自粛などの対応をしています。ウィルス感染を防ぐために、子どもたちも、不要不急の外出やアルバイトなど外に出ることを一旦なしにしてもらっています。また、保護者との面会や外出・外泊も一時中止となりました。子どもたちみんな、よく我慢してくれています。

なかなか出口の見えない外出自粛生活の中、各ブロックでは、子どもたちと職員と一緒に考えながら工夫して過ごしています。学習の遅れも気になるところですが、毎日の生活のなか、こんな楽しみ方があるんだ！といった新たな発見もあったのではと思っています。学校が始まって、気の抜けない状態は変わりません。新しい生活様式を念頭に、子どもたちとともに過ごしていきたいと思えます。



チョコ

買いに行きたい!!

三月中旬、なわとび大会開催!!



私がハマってることは
マンガです。特に手塚
治虫さんの本のブラック
ジャックと火の鳥が今
ハマってます。あ、あ
あもしろくてたまりません。

GHの子たちが、
映画鑑賞会をしたと聞
いて自分たちもやりたいと思い、
企画しました。職員さんにも「いいぞ」、
プロジェクターやポッドキャスト等を
用意してくれて、雰囲気もつくり、
楽しく映画を見ることが出来
ました。

最近がんばって
いることは、朝起きることです。
休日が長い分、自粛がはずれずらいの
で、気が付けたいです！はあ、あはあ
おれえと絵を描くことです。友達とあんなに
よくアポイントミラージュを描きました(笑)です。
染めたあんなにゴロをねくたはなと
(まな)とだけ思ったり...思わなかった!!
... (笑)

外でシャトルラン
をやりました。
わんぱく

私がハマってることは
模様替え、整理整頓
です。自分のモノもそうなの
が、おもしろいです。今は、
のりテープが、きりぎりす
きれいにしようと思ってます。
中ノ、K



バイト休みたくない!!

グループホーム 地域小規模児童養護施設

って？



埼玉育児院には、地域小規模児童養護施設と言われるグループホームが2カ所あります。『松本ホーム』と『原田ホーム』です。育児院のグループホームの様子をお伝えします。

厚生労働省 児童養護施設運営指針より

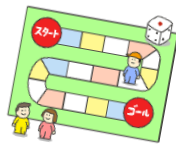
子どもの生活の場をできるだけ家庭あるいは家庭的な環境で養育する「家庭的養護」と、個々の子どもの育みを丁寧にきめ細かく進めていく「個別化」が必要である。

できる限り小規模で家庭的な養育環境(小規模グループケア・グループホーム)の形態に変えていくことが必要である。

休校・外出自粛期間 頑張りました!!

松本ホーム

みんなでボードゲームやTVゲームをして過ごしています。自室の掃除も頑張っています!



手洗いうがい、マスクの徹底、外出はしない対応をしています。



職員が頑張るとなすとピーマンを育てています!

ミニトマトときゅうりも段々実りはじめました。



5月25日に緊急事態宣言が解除され、6月から徐々に学校が再開します。今後も感染予防の取り組みは継続していきます。

そんな今年ならではの、楽しい思い出がたくさん残る1年にしたいです。

原田ホーム

15時まではTVをつけず、ゲームもせずに時間でメリハリをつけながら、全員課題の時間に充てました。職員も隣で見守ります。



ミサンガ作りや庭で鬼ごっこや新聞で作ったボールでドッチボール、輪ゴム鉄砲など。自分たちで工夫して家時間を過ごしています。

7人分、1日3食の買い出しは2日に1回。なるべく空いている時間帯に行くように心掛けています。買い物へも手袋を着用し、消毒も欠かせません。



ミントティにします。

ミント



畑で野菜を育てています! ご近所の方に手伝っていただきました。

毎日水やりを頑張っています。美味しく育つといいな~

ミニトマト



じゃがいも



新聞から No.17



児童福祉や社会的養護、子どもの養育に関する新聞記事に対し、育児院の状況や課題などをお伝えします。

今回は、令和2年5月18日
福祉新聞

特別チームに18人志願

『撤去、休業出来ぬ仕事』

東京都立川市の…児童養護施設「至誠学園」では4月上旬、職員を対象に意向確認をした。仮に施設で新型コロナウイルスが発生した場合、子どもをケアする「特別チーム」に参加できるかを問う内容だ。結果的に18人の職員が手を挙げたという。…「コロナへの対応は命がけであり、無理やり職員にケアを命じることはできない。」(石田芳朗・児童事業本部長)…そもそも児童養護施設は未知のウイルスに感染した子どものケアを想定した施設ではない。「病院でも院内感染が出ているのに、福祉施設で本当にケアできるのか。感染を防ぐための立ち居振る舞いは十分にできない」。

マスクや防護服、消毒液などの衛生用品もギリギリだ。…不安は尽きない。

一方、職員の労働環境も大きな課題となっている。…「ユニットごとに午前中は勉強、午後は施設の庭での遊びなど職員が工夫しながら見ている。とはいえ、ずっと園外に出ていないので、子どもたちも少し飽きつつある状況」と石田本部長は語る。

…現在は学校も休みであるため、常にユニットごとに職員1人を配置。オーバーワークがかさんでおり職員にも疲れが見え始めているという。

石田本部長は「どんな社会情勢でも撤退や休止ができないのが社会的養育を担う事業であり、誰かがやらないといけない仕事であると痛感している。何とか無事にこの状況乗り越えたい」と話している。

そう！そう！そう！全くその通り!!と激しく同意しながらこの記事を読み進めました。

育児院でも、「もし院内で発生したら…」という場合を想定して、職員のチーム構成を考えたり、施設内の移動経路などを“レッドゾーン”“グリーンゾーン”で分けてみたりしました。でも、それも、一日一日更新される情報に右往左往しながら、改正版を重ねている状況です。

今のところ、『いくら考えても、なってみないとわからない』。まだまだ素人判断での想定です。

しかし、子ども・職員の中から1人でも感染者が出れば、全員が濃厚接触者となる環境であり、油断はできません。

現時点で素人判断の最悪のパターンを想定して、感染が疑わしいと認められた時点で子どもたちは2週間の寮内隔離、職員も同様の隔離となるため、そのまま交代なしで2週間後に入れ替わるという状況になるのかもしれないと考えています。職員は毎日、「その2週間が今日からスタートするかもしれない」ということを想定した準備と覚悟をもって出勤する必要があり、それには、職員のご家族のご理解・協力がとても大切です。バランスが非常に難しいところです。

文中にもあるよう、社会情勢に関係なく、どこの家庭でも営まれている『毎日の生活』が児童養護施設にあります。そのための施設です。なにがあっても滞らせることはできません。

そして、そんな生活の中、休校や外出自粛、保護者等の面会中止などコロナ禍における子どもたちのストレスが最も充満しているのは、児童養護施設ではなかろうかと思います。

コロナ禍に際し、品薄で入手困難となったティッシュペーパーをご寄付くださったご近所の方々はじめ、不織布マスク、手作りマスクや消毒液、休校になった子どもたちへペーパーラフト…など、たくさんの皆様から、温かなご支援をいただきました。性質上あまり表立ったPRができる施設ではありませんが、児童養護施設の子どもたちを思い、考えてくださっていることが、何よりも心強く、励みになりました。

皆様のお気持ちに感謝申し上げます。

♡ありがとう😊

日誌

3月

2日:小学校・中学校・高校 臨時休校
3日:運営会議/臨時人材確保委員会(院長)
5日:Dブロック部署別会議
6日:院内事例検討会/合同会議
7日:理事会
9日:入職前新任研修
10日:総務委員会(院長)
11日:給食会議/職員会議/合同会議
13日:中学卒業式(卒業生のみ)/人材確保委員会(院長)
14日:激励会(歌・会食なし)育成会定例会(吉原)
18日:通報訓練
21日:スケート教室/なわとび大会
24日:霞小卒業式(卒業生のみ)
25日:第三者評価報告(管理部・基幹・主任・専門職)/合同会議
31日:全職員対象課題作文×切

4月

1日:辞令式/子どもに紹介(食堂)/合同会議
7日:緊急事態宣言発令/後援会役員会→中止
8日:入学・始業式→中止
10日:全体掃除・職員会議→中止 運営会議
11日:スケート教室→中止
14日:GH松本・原田Hアセスメント会議→中止/新任研修②
15日:Bブロックアセスメント会議→中止
16日:給食会議・委員会→中止/霞小連絡会→中止/合同会議
17日:Cブロックアセスメント会議→中止/新任研修③/総務委員会(院長)

18日:2021年度採用説明会→中止
20日:Dブロック部署別会議→中止
21日:Dブロックアセスメント会議→中止
22日:Aブロックアセスメント会議→中止
23日:埼玉研(川鍋・関本) 育成会定例会→中止
24日:施設長会→中止
25日:2021年度採用説明会→中止

5月

1日:合同会議
7日:全体掃除(ゴミ拾い等)/運営会議/合同会議/主任会議
8日:基幹主任会議
13日:全体掃除(ゴミ拾い等)/A・Bブロック部署別会議/合同会議
14日:埼玉研(関本)オンライン会議
20日:全体掃除(ゴミ拾い等)/Cブロック・ひまわり部署別会議/合同会議
25日:全体掃除(ゴミ拾い等)/Dブロック部署別会議/施設長会(院長・オンライン)/人材確保委員会(院長・オンライン)
27日:新任研修④/総務委員会(院長)
30日:基幹主任会議

《臨時対応》

アセスメント会議:子どもたち1人1人に対する今年度の職員の関わり方や成長をどう促すかを話し合う会議です。入所児童全員の支援方法を会議で話し合います。今年度は会議という形式ではなく、文書で生活職員と基幹主任・専門職・施設長の意見交換や調整を行いました。

お知らせ

今年、令和2年度のチャリティーコンサート・創立記念お楽しみ会は中止いたします。



いつもありがとうございます 3/1~5/31



※コロナ禍におきまして、感染防止などの観点から大変恐縮ながら、ご寄付を多数お断りさせていただきました。

《寄付者》オータ狭山パチンコ館、高星 清、SBI 子ども希望財団、長谷川 昭代、Oak キャピタル株式会社、有限会社ダスカジャパン クアウテモック、株式会社ベルン、倉片 清、福永信之、まいまい、加藤捷二・百合子、喫茶 Mon、NPO 法人 YOU ME WE、川越更生保護女性会、一般社団法人明治神宮崇敬会、ヤクルト販売株式会社、株式会社 フレーベル館、DOING1027、日本基督教団大泉ベテル教会、石井 政恵、埼玉育児院後援会、倉野 謙二、一般社団法人日本児童養護施設財団、関本 賢

《不織布マスク・手作りマスク・消毒液等 寄付者》長谷川 雄治、熊本 美智子、ヤマショウフーズ、萩原 利夫、飯盛会計事務所飯盛俊昌、えのき眼科、東京第一友の会、株式会社豊昇、株式会社たかくら新産業

《招待・来訪イベント》スケート教室:森田和治・皆様 《除草等》育児院サポートクラブキーン・ジャパン合同会社、

《学習ボランティア》石塚定次、清田恵子、神山裕一

《生活ボランティア》川内さつき 《ピアノボランティア》小名木千穂

順不同・敬省略